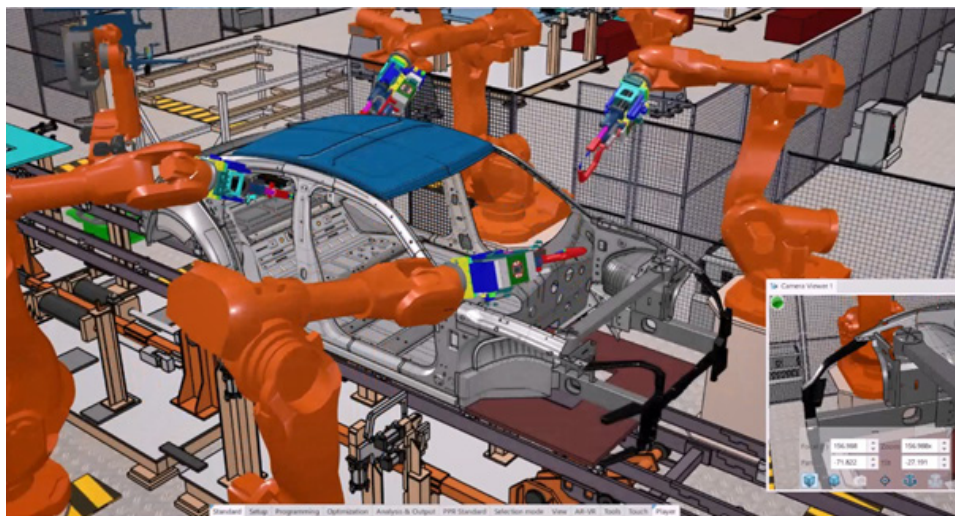




5つの早わかりポイント： ROBOT PROGRAMMER

設計と製造の間のギャップを埋め、生産のすべての段階でデジタルな連続性を維持します

- 1 プログラミングをシンプル化してコストを削減：**直感的な共通の言語を使用してシミュレーションおよびプログラミングを実行し、トランスレータを使用してネイティブのロボット言語に変換します。
- 2 自社のテクノロジーを持つ：**コストのかかるシステム インテグレーターやコンサルタントを使わずに、既存のリソースや使いやすい包括的なロボット ライブラリ、定義済み部品を活用します。
- 3 リモートで技術系の人材を惹きつけ、採用する：**オフラインのロボット プログラミングとクラウドベースのコラボレーション プラットフォームにより、リモートでのチーム調整が可能になります。
- 4 設計とエンジニアリングの関連性を維持：**SOLIDWORKSとDS CATIAで動作しますが、CADに依存しないようになっているため、他のCADソリューションでも動作します。
- 5 成長に合わせて拡張：**オープン アーキテクチャを採用しているため、他のシステムやテクノロジーとの統合が可能です。そのため、ビジネスニーズの変化に応じてソリューションを容易に拡張し、カスタマイズできます。



詳細はこちら：<https://www.solidworks.com/ja/lp/automate-collaborate-and-connect-uncover-efficiencies>